

## 共同調理場校と単独調理校のアレルギー対応食の提供方法の違い

| 項目               | 共同調理場校  | 単独調理校   |
|------------------|---|---|
| 調理               | <ul style="list-style-type: none"> <li>共同調理場のアレルギー対応食専用室で調理する。</li> <li>委託事業者の専任調理員が調理する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>各学校の調理室の一画で調理する。</li> <li>学校所属の調理員又は栄養士が調理する。</li> </ul>   |
| 配缶               | <ul style="list-style-type: none"> <li>調理員は、個人別のラベル（学校名・クラス・児童名・献立名・対応食品名）の貼られた対応食専用容器に対応食を配缶し、個人別の巾着袋に入れ、各校の配送用ケースに並べる。</li> <li>市栄養士は、個人別のラベルに誤りがないこと、個人別の巾着袋に対応食専用容器を入れたことを確認する。</li> <li>調理員は、各校の学校配送用ケースをコンテナ室に運ぶ。</li> </ul>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>栄養士は、クラス、児童名、献立名、対応品目名を書いた付箋等を用意する。</li> <li>栄養士又は調理員は、対応食をクラス、児童名を確認した後、アレルギー食器（食器全体がピンク色）に盛り付け、ラップをし、付箋等を貼る。</li> </ul>  |
| 配送<br>(学校配膳室まで)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>配送員は、コンテナ室で配送車の専用棚に学校配送用ケースを置き、各学校へ配送する。</li> </ul>  |   |
| 配膳①<br>(各階配膳室まで) | <ul style="list-style-type: none"> <li>配送員は、学校配送用ケースを配膳員に手渡しする。</li> <li>配膳員は、個人別の巾着袋とアレルギー対応カードを各クラスの配膳車に載せ、各階配膳室へ小荷物昇降機で移送する。</li> <li>配膳員は、必要枚数のアレルギー食器（マークが色違い）をクラスの通常食の食器の上に、ビニール袋に入れて載せる。</li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>調理員又は栄養士は、対応食が載ったアレルギー食器とアレルギー対応カードを各クラスの配膳車に載せ、各階配膳室へ小荷物昇降機で移送する。</li> </ul>  |
| 配膳②<br>(喫食まで)    | <ul style="list-style-type: none"> <li>給食当番の児童は、各階配膳室から配膳車に載った対応食の巾着袋とアレルギー対応カードを各学級へ移送する。</li> <li>担任は、クラスに届いた巾着袋を対象児童に手渡しし、一緒に対応食専用容器からアレルギー食器へ移しかえる。</li> <li>対応児童が（対応食以外の）通常食を最初に配膳する。</li> <li>全ての児童が配膳後、「いただきます」をして喫食する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>給食当番の児童は、各階配膳室から配膳車に載ったアレルギー食器とアレルギー対応カードを各学級へ移送する。</li> <li>担任は、対応食のクラス、児童名、対応献立名、対応品目名を確認し、児童へ手渡す。</li> <li>対応児童が（対応食以外の）通常食を最初に配膳する。</li> <li>全ての児童が配膳後、「いただきます」をして喫食する。</li> </ul> |